

製品名: プロテアソーム 20S アルファ 5/PSMA5 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe87371

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から 12 ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:200
分子量	Calculated MW:26 kDa; Observed MW:26 kDa

抗原情報

遺伝子名	Proteasome 20S alpha 5/PSMA5
別名	PSC5; ZETA
遺伝子 ID	5686
SwissProt ID	P28066
免疫原	ヒトプロテアソーム 20S アルファ 5/PSMA5 の合成ペプチド

背景

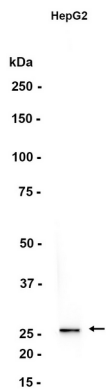
プロテアソームは、高度に秩序だった環状の 20S コア構造を持つ多触媒性プロテアーゼ複合体です。コア構造は、28 個の異なるサブ

ユニットからなる4つのリングで構成されています。2つのリングは7つの α サブユニットから構成され、残りの2つのリングは7つの β サブユニットから構成されています。プロテアソームは真核細胞全体に高濃度で分布し、リソソームを介さない経路で ATP/ユビキチン依存的なプロセスによってペプチドを切断します。改変型プロテアソームである免疫プロテアソームの重要な機能は、クラスI MHC ペプチドの処理です。この遺伝子は、ペプチダーゼ T1A ファミリーのメンバーである 20S コア α サブユニットをコードしています。この遺伝子には、2つの異なるアイソフォームをコードする複数の選択的スプライシング転写バリエーションが見つっています。
[RefSeq 提供、2010年12月]

研究分野

-

画像データ



プロテアソーム 20S アルファ 5/PSMA5 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、HepG2 細胞抽出物のウエスタン プロット分析を行いました。